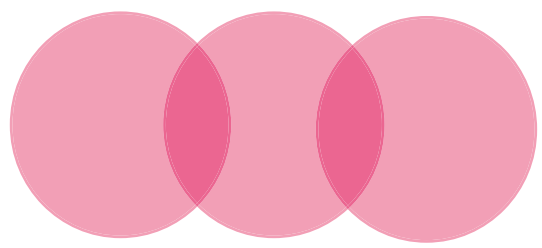


# おうみらくぎ project

近江楽座を毎日と不定期で発信

# report

スチューデントフォーラム  
「近江楽座」  
まち・むら・くらしふれあい工舎



宇治は茶所、茶は政所：．．

## お茶摘み体験に行ってきたよ！

取材日：2013年6月2日（日）場所：東近江市政所町

近江楽座の新規プロジェクトチームである、政所茶レン茶（ちゃれんじや）の活動を取材してきました。彼らが活動を展開するのは、東近江市の東部に位置する政所。豊かな自然に囲まれた美しい場所です。政所茶レン茶は、伝統的な日本のお茶づくりを継承するため、地元茶農家さんたちのご指導のもと、お借りした茶畑でお茶づくりを学び、製造・加工・販売を行うチームです。

今回訪れたお茶つみイベントは、前日から2日間に渡って開催され、参加メンバー総勢19名の中には、地域の方にお借りした空き民家で宿泊している学生もおり、政所という地域にすっかり溶け込んでいる印象を受けました。

お茶の葉は地面に近い枝から、上の枝へと順番に摘んでいきます。それぞれの木は私の腰くらいまでの高さがあり、一本の木の茶摘みを終えるにも、なかなかの時間がかかりました。摘み取った茶葉は一度大きなかごにまとめ、茶畑のすぐ近くに位置する茶葉の加工場へもつていきます。

▼もくもくと茶葉を摘み取っていきます。



### 活動スナップ写真

これから、政所という地域の魅力の発信やまたお茶づくりにも、どんどんチャレンジして技術を習得し、メンバーの皆さんが活躍していくことを期待したいと思います。今後の展開が楽しみです。

▼皆で摘み取った茶葉をまとめると、こんなに沢山になりました。



▼加工場で茶葉の量を量っているところ。



▼徒歩2分ほどで加工場に到着。普段目にするお茶葉に変身する場所です。



↑まるで昔話のような光景。重いかごを背中に担ぎ、近くの加工場へもつていきます。



### 「政所茶レン茶」

Facebook ページにて情報発信中！

<https://ja-jp.facebook.com/mandocoro.challenger>

お問い合わせ

近江楽座事務局 滋賀県立大学 地域連携研究推進グループ (担当：池山)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 滋賀県彦根市八坂町2 5 0 0

TEL : 0749-28-8616 E-mail : [info@ohmirakuza.net](mailto:info@ohmirakuza.net)

近江楽座のホームページはコチラ → <http://ohmirakuza.net/>





# おうみらくざ project

近江楽座な毎日を不定期で発信

# report

スチューデントチーム  
「近江楽座」  
まち・むら・くらしふれあい工房



地元のめがね屋さんとコラボレーション!

## メガネカフェに行ってきました

取材日: 2013年6月8日(土) 場所・東近江市林町 子林家 etokoro



MEGANE COOKIES!



▲お店からお借りしたメガネを着用してお出迎え。



店内のレトロな  
雰囲気にあったメニュー



▲昔ながらのお菓子のふなやきを注文。



▲能魅会とあかりんちゅのコラボレーションも実現

近江楽座チームの能魅会(のみかい)が毎月二日間に渡って、企画開催しているカフェ活動にいつてきました。場所は、能登川駅東口から歩いてすぐのところの位置する古民家。その古き良き外観をいかした昔懐かしい雰囲気のカフェ、その名も、ラリルレトロです。

この日は、店内のスタッフは全員めがねを着用し、さらにめがねを掛けて来店したお客さんに、めがねクッキーをプレゼントという、嬉しい特典つきでした。そして、昔ながらのお菓子である「ふなやき」をいただきます。やさしい甘みがあつて、とても美味しかったです。

また、同じく近江楽座で活動するあかりんちゅが、カフェ空間の奥に位置する部屋でリサイクルキャンドル教室を開いていました。近江楽座の横のつながりをいかした企画もあり、内容盛り沢山の楽しいカフェでした。次回は、7月6日と、7日に「左近茶舗」さんとのお茶をテーマにしたコラボレーション企画カフェを開催するそう。皆さまもぜひご来店下さい。



▲広間を活用したカフェ空間。ゆったりとした時間が流れています。キャンドル教室は写真右奥に通じる部屋で開催されていました。



能魅会 (のみかい)  
ホームページにて情報発信中!  
<http://rariruretoro.jimdo.com/>



| お問い合わせ |

近江楽座事務局 滋賀県立大学 地域連携研究推進グループ (担当: 池山)  
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 滋賀県彦根市八坂町 2 5 0 0  
TEL: 0749-28-8616 E-mail: info@ohmirakuza.net  
近江楽座のホームページはコチラ → <http://ohmirakuza.net/>





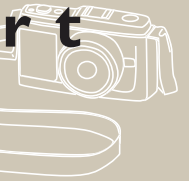
▲出店企画の「わくわくわなげ3D」の様子。各的には、得点が  
ついています。子どもたちは、お目当ての景品をねらって真剣  
にゲームにチャレンジしていました。

# おうみらくぎ project

近江楽座な毎日と不定期で発信

# report

スチューデントファーム  
「近江楽座」  
まち・むら・くらしふれあい工舎



取材日：2013年8月11日（日）  
場所：彦根市高宮町



## 第26回 中山道高宮宿サマーフェスティバルに行って来ました！



▲ギャラリー喫茶おとくらの店内。写真右奥に見えるのがギャラリースペースです。今回は、滋賀県立大学の写真部による企画展示でした。



▲コンサート会場の様子。ゆかたを着て行くというサービスもありました。



▲お祭り会場のエントランス。カラフルな横断幕が目を引きまます。

この日は、高宮町で開催された「第26回中山道高宮宿サマーフェスティバル」に合わせて、おとくらメンバーが3つの企画を同時開催しました。古民家でのゆかたのコンサート、ガラス体験講座、お祭り会場での出店企画わくわくわなげ3Dです。豪華なおもちゃの景品が当たるわなげは、子どもたちに大人気の様子でした。また、おとくらから徒歩十分ほどの場所に位置する2つ目の活動拠点の古民家で開催されたコンサートでは、約四十名の人々が来場し、普段は静かな古民家が、活気あるコンサート会場へと一転していました。人が集うとは、いかに「空間」にパワーを与えるのか、ということ会場に入った瞬間から実感したひと時でした。

おとくらメンバーも暑い中、汗を光らせながら、楽しそうに活動している姿が印象的でした。

今年で活動継続4年目を向かえるおとくらプロジェクトの活動に向けて来ました。メンバーの主な活動拠点は旧中山道沿いに佇む古民家です。建物の一部を学生たちが改修し、町のコミュニティスペースとして、小さな喫茶店「喫茶おとくら」を運営しています。毎週土曜日と日曜日に開店しています。カフェの横には、ギャラリースペースとして利用されている部屋が隣接しており、アート作品が展示されています。



お問い合わせ |

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 滋賀県彦根市八坂町2500  
近江楽座事務局 滋賀県立大学 地域連携研究推進グループ(担当:池山)  
TEL: 0749-28-8616 E-mail: info@ohmirakuza.net  
近江楽座のホームページはコチラ→ <http://ohmirakuza.net/>

**近江楽座**  
まち・むら・くらしふれあい工舎

おとくらプロジェクト  
ホームページにて情報発信中!  
<http://otokura.jimdo.com/>

# おうみらくぎ project

近江楽座な毎日と不定期で発行

# report

まち・むら・くらしふれあい工舎

スチューデントファーム

「近江楽座」

2013年  
12月13日(金)

第4号

## 多賀と学生の 成長の記録展に行ってきました

取材日：2013年10月6日（日）  
場所・彦根市高宮町



▲パネル展示の様子。TTPが多賀の町と共に歩んできた活動の記録がまとめられていました！



▲白壁を使って活動記録写真のライドショーが見れる空間もありました。



▲歴代の刊行物。視覚も楽しませてくれる工夫が随所にみられ、とても読みやすかったです。



情報発信中!

## Taga-Town-Project

ブログ [http://d.hatena.ne.jp/ttp\\_ttp/](http://d.hatena.ne.jp/ttp_ttp/)

Facebook <https://www.facebook.com/tagatownproject>

Twitter <https://twitter.com/tagatownproject>

十月六日（日）。あたたかな秋晴れの午後、高宮で開催された近江楽座チームのTaga-Town-Project (TTP) の「多賀と学生の成長の記録展」に行ってきました。会場は喫茶おとくらのギャラリースペースです。

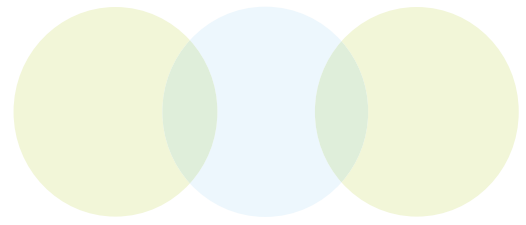
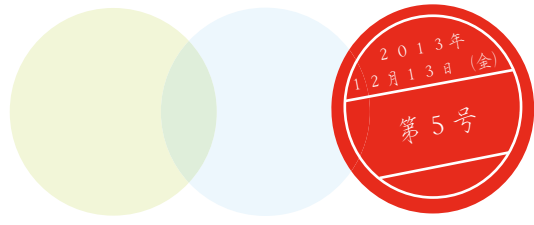
壁には、九年間の活動の記録をまとめたパネルと、机には成果物が展示されていました。

TTPは、犬上郡多賀町をフィールドに学生ならではの視点で、多賀の魅力的なコト・場所・人を対象に取材を行い、記事をまとめた「多賀暮らし図鑑」の制作や、また多賀町内にアパートをかり、一室を自分たちの手で改修し、地域の人々が「集う」ための場づくりをして活動を行っています。パネル展示では、今までの活動のあしあとが、詳しくまとめられていました。

この日は、チームの3人も展示会に訪れ、活動について振り返りながら、現メンバーと活動時の思い出や、成長したと感じていることを語り合う姿が印象的でした。

見ていて関心したのは、成果物や広報物のひとつひとつが、かなり充実していたことです。内容はもちろん、紙面のデザインまで、情報発信を主軸にしているチームならではのこだわりが強く感じられるものばかりでした。編集作業には、チームで分けし時間をかけているとのこと。

今回の展示は、豊郷・高宮・多賀を一週ずつ巡る3町巡回展でした。この展示会をきっかけに、また新たに多賀のまちを訪れる人が増えていくといいなと思います。



＼手づくりがいっぱい☆／  
ミツマルシェ in に行ってきました！

取材日：2013年10月27日（日）場所・滋賀県犬上郡豊郷町



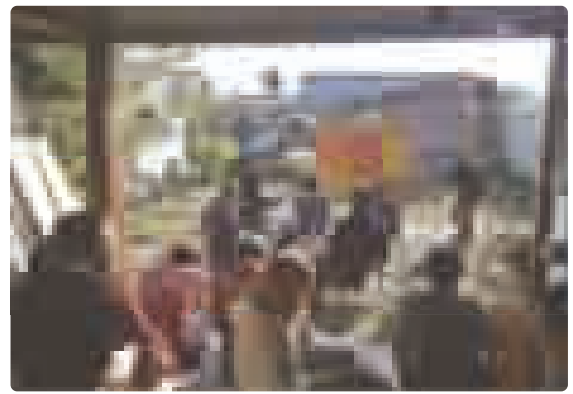
▲満ち家の入り口には大きなの布看板が設置され、とても目立っていました。赤色の外壁も印象的でした。

室内は穏やかな日の光が縁側から差し込んでいました。そこでは、手づくり雑貨やアクセサリーほか、コーヒーやワッフルといった食べ物の販売がされ、また、同じく近江楽座で活動する、とよさらだ・信・楽・人・あかりんちゅ、も出店で参加していました。

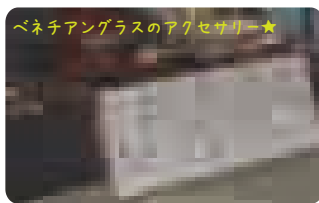
十月二十七日（日）。近江商人の町、豊郷町を拠点に活動する近江楽座チーム、とよさと快蔵プロジェクトのイベント「ミツマルシェ」に行つて来ました。会場は、チームが一昨年から空き民家を改修して造つた「満ち家」です。

チームは環境建築デザインの学生を中心とし、今年で活動継続九年目を迎えます。NPO法人とよさとまちづくり委員会と連携を取りながら、現在までに十件もの空き民家や蔵などの改修をしてきました。

庭のほうでは、楽器の生演奏も聞こえてきました。その奥では大きなキャンバスが設置され、参加型のライブペイントが行われていました。絵が変化していく様子は見ていて、とてもおもしろく「あれは、何かな？」と考えたり、「あー！顔だ。」と驚いている声が、会場のあちこちで聞かれ、それがまた会場をにぎわせていました。



▲室内からは庭で行われているパフォーマンスも一望できました。軽快な音楽が会場を包みます。



改修するだけでなく、シェアハウスやイベントスペースなどが集う場としての様々な活用方法を実践してきました。今年度は、今までに培われたノウハウやネットワークをいかし、町を盛り上げる町の人をサポートしていきたい、そんな思いをもって活動しています。メンバーが関わってきた建造物がまちの人たちによって活用されながら、様々な色の輝きを放つていくといいなと思いました。